

宇高第1226号
宇中第556号
令和6年(2024年)6月24日

関係学校長 様
関係各位

熊本県立宇土高等学校
熊本県立宇土中学校
校長 横川 修

UTO Well-Being 探究 Award 2024 及び探究の「問い」を創る授業研究会
(公開授業)の開催について(二次案内)

梅雨の候、貴職におかれましては、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。日頃から本校の教育活動に格別の御厚情を賜り、心からお礼申し上げます。

さて、下記のとおり「探究の学び」を通じた交流の機会を企画しました。

つきましては、貴所属の職員・児童生徒・学生及び保護者の皆様の御参加について、ご高配の程をよろしくお願い申し上げます。

記

- 1 目的 本校は、SSH 第Ⅲ期の研究開発課題を「ウェルビーイングを目指し、UTO-LOGIC を駆使して新たな価値を創る科学技術人材の育成」とし、全校体制で社会と共創するカリキュラムマネジメントに挑戦しています。
本企画では、高校全生徒が取り組む「総合的な探究の時間」を代替する学校設定科目「ロジックプログラム」、中学校全生徒が取り組む体験活動「宇土未来探究講座」、全教科で取り組む探究の問いを創る授業、科学部をはじめとする部活動等の多様な「探究の学び」を披露し、多様な方々との交流を通して学習活動のブラッシュアップを図りたいと考えています。
- 2 日時 令和6年7月22日(月) 12:50~16:10
令和6年7月23日(火) 9:40~16:10
- 3 会場 22日・本校教室 (〒869-0454 宇土市古城町63)
23日・熊本城ホールメインホール
(〒860-0805 熊本市中央区桜町3-40)
※23日のみ現地参加、オンラインどちらか選択することができます。
- 4 参加対象 「探究の学び」に興味関心をお持ちのすべての方
科学技術振興機構、熊本県教育委員会、全国 SSH 指定校、高等学校、特別支援学校及び小中学校の児童・生徒、保護者、教職員、大学、専門学校等の教育機関、研究機関、行政及び企業関係者
- 5 日程 別紙のとおり
- 6 参加申込 入場無料、当日参加可
座席配置の準備の都合上、事前申込について御協力をお願いします。
なお、プログラムの一部のみ参加も可能です。

【参加申込】



【宇土中高 HP】



熊本県立宇土中学校・宇土高等学校
担当：SSH研究主任 水口 雅人
〒869-0454 熊本県宇土市古城町63
TEL: 0964-22-0043 FAX: 0964-22-4753
MAIL: mizuguchi-m-cz@mail.bears.ed.jp

第 Ⅲ 期 S S H 研 究 開 発 の 概 要

↑ グループポリシーを支える教育スローガン

創造 **挑戦** **感動**

Ⅰ 新たな価値を創造するために、探究の「問い」を設定することができる

Ⅲ ウェルビーイングを目指した意思決定のために、データ駆動させることができる

Ⅱ 社会と共創するために、UTO-LOGICを駆使して探究を深めることができる

SSHのグラデュエーション・ポリシー

本校は、文部科学省からスーパーサイエンスハイスクール（SSH）第Ⅲ期の指定を令和5年度に受け、「ウェルビーイングを目指し、UTO-LOGICを駆使して新たな価値を創る科学技術人材の育成」を研究開発課題に、併設型中高一貫教育校として、上記目標達成に向けて取り組むテーマⅠ・Ⅱ・Ⅲを展開しています。

テーマⅠ 学際的な理数教育と探究の「問い」から価値を創造する授業デザインの実践

テーマⅡ 社会と共創するために UTO-LOGIC を駆使する探究活動の実践

テーマⅢ 学校設定科目「Well-Being(WB)Ⅰ・Ⅱ」の開発とシチズンサイエンス「ウェルビーイング市民公開講座」の実践

令和6年7月22日（月）熊本県立宇土中学校・宇土高等学校開催 探究の「問い」を創る授業研究会（公開授業）

* 22日はオンライン配信、Zoom等、オンライン会議システム接続はありません *

【概要】

教科の枠を越える学際的な理数教育、探究の「問い」を創る授業をデザインすることによって、新たな価値を創造するために探究の「問い」を設定することができる資質・能力を高めることをねらいとしています。本日は【Ⅰ型】【Ⅱ型】の2種類の公開授業を実施します。【Ⅰ型】では①探究の問いを意識した授業、②個別最適な学びを意識した授業、③協働的な学びを意識した授業、④一人一台端末を活用した授業、⑤観点別評価を意識した授業、⑥防災の視点を取り入れた授業に関して、各教科が重視する観点①～⑤を意識した授業を実施します。【Ⅱ型】では①教科の枠を越える授業、②宇土中高ならではの学校設定科目の授業、③外部機関との連携授業、④スーパーティーチャーにおける探究型授業を実施します。

【日程】

- 12:30 受付
- 12:50 開会・概要説明
- 13:00 探究の「問い」を創る授業【Ⅰ型】
- 14:10 探究の「問い」を創る授業【Ⅱ型】
- 15:15 探究の「問い」を創る授業研究会
- 16:05 閉会



【公開授業の様子】



【授業研究会の様子】

【探究の「問い」を創る授業・時間割：Ⅰ型（全クラスで実施）】

| | | | | | | | | |
|----|-------------------|------|-------|------|-----------|-------|------|------|
| 1年 | 中①-1 | 中①-2 | 高1-1 | 高1-2 | 高1-3 | 高1-4 | 高1-5 | 高1-6 |
| 科目 | 数学 | 美術 | 保健 | 言語文化 | 家庭基礎 | 探究数学Ⅰ | 公共 | 英コミⅠ |
| 担当 | 藤本 | 森内 | 磯野 | 齊藤 | 皆越 | 水口 | 早田 | 小川 |
| 2年 | 中②-1 | 中②-2 | 高2-1 | 高2-2 | 高2-3 | 高2-4 | 高2-5 | 高2-6 |
| 科目 | Junior Well-Being | | 数学Ⅱ | 探究科学 | 探究物理/探究生物 | | 探究化学 | 古典探究 |
| 担当 | 下川・梶尾・商業科ST | | 川崎 | 本多 | 岩山/後藤 | | 下山 | 吉本光 |
| 3年 | 中③-1 | 中③-2 | 高3-1 | 高3-2 | 高3-3 | 高3-4 | 高3-5 | 高3-6 |
| 科目 | 国語 | 音楽 | 論理表現Ⅲ | 数学C | 英コミⅢ | 古典探究 | 論理国語 | 地理探究 |
| 担当 | 緒方 | 犬童 | 沖村 | 串山 | 橋本 | 濱 | 廣田 | 永吉 |

【探究の「問い」を創る授業・時間割：Ⅱ型（指定クラスで実施）】

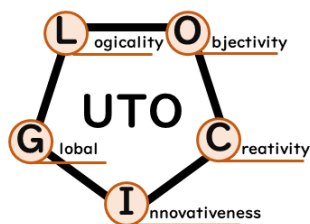
| | | | | | |
|----|-------------------------|---|------|------------------------|-------------------------|
| 1年 | 中②-1 | 中②-2 | 高1-3 | 高2-4 | 高3-1 |
| 科目 | Junior Well-Being | 数学・生物・体育 | | Well-BeingⅡ | 日本史探究 |
| | 社会×理科×商業 | 3人1組教科の枠を越える | | 情報と数学の融合 | 外部機関連携 |
| 担当 | 下川・梶尾・商業科ST | 大島・後藤・山崎 | | 井芹洋・津田 | 奥田・博物館職員 |
| 内容 | 商品の値段はどのように決まっているのだろうか。 | 身体的Well-Beingを探究することをねらいに、学際的な視点で深める授業。 | | 避難所で防災食を効率的に配るプログラムとは。 | 江戸時代の古文書から庶民の生活を探ってみよう。 |

令和6年7月23日（火）熊本城ホール・メインホール開催

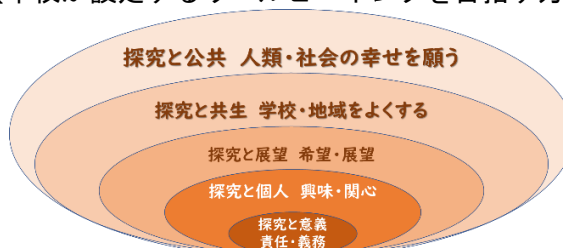
UTO Well-Being 探究 Award 2024

【概要】

【育てたい力 UTO-LOGIC】



【本校が設定するウェルビーイングを目指す方向性】



中学段階：総合的な学習の時間「宇土未来探究講座Ⅰ～Ⅲ」における「野外活動」「地域学」「キャリア教育」の実践報告、高校段階：学校設定教科「ロジックプログラム」における各学年の成果発表及び構想発表、講演会、国内外で活躍する本校卒業生を交えたパネルディスカッション等を実施します。

【日程】*23日は現地参加、オンライン配信から選択するハイブリッド型開催です

9:00 受付

□熊本城ホールロビーにて受付、オンライン参加者はYouTubeで配信

9:40 **開 会 行 事**

□校長挨拶

9:50 **研 究 概 要 報 告**

□中1～高2までの各学年の概要をライトニングトーク形式で報告

10:10 **3 年 課 題 研 究 成 果 発 表**

10:50 **講 演 会**

□「宇宙の扉を開こうー見て 考えて そしてー」

JAXA (宇宙航空研究開発機構) 社友、Koshoya2020 代表 柳川孝二 様

12:15 午前の部 終了

12:25 ポスターセッション① (20分間) 中3、高2 課題研究構想発表

13:00 ポスターセッション② (25分間) 高3年 課題研究

13:40 午後の部 開始

グローバルパネルディスカッション

□「海外の卒業生と本校生徒を結んで宇宙をジブンゴトにする」

静宜大 (台湾)、カリフォルニア大学サンディエゴ校

立命館アジア太平洋大学 (オーストラリア留学中)、フィジー留学中の本校生

14:30 **3 年 課 題 研 究 成 果 発 表**

15:00 **科 学 部 研 究 成 果 発 表**

15:15 **ウエルビーイングトークライブ**

□「データサイエンスとITのめざましい進歩、そしてAI万能の時代がくるのだろうか？」

熊本大学大学院先導機構 フロンティアデータサイエンス化血研寄附講座 特任教授

理化学研究所客員研究員 理学博士 中村振一郎 様

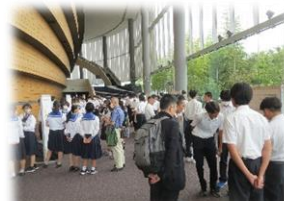
16:05 **閉 会 行 事**



【ステージ発表】



【ホール内の様子】



【ポスターセッション】